



現在地 [HOME](#) > [暮らし](#) > [都市計画・公園・緑化推進](#) > [公園・緑化推進](#) >

花好き・自然好き市民交流サロンのページ

[2015年8月19日]

ソーシャルサイトへのリンクは別ウィンドウで開きます [f シェア](#) [ツイート](#)

花と緑と自然の先端都市・生駒をめざして 生駒市緑の基本計画

花好き・自然好き市民交流サロン

花好き・自然好き市民交流サロンとは

「花好き・自然好き市民交流サロン」(市民サロン)は、「懇話会」と「ふるさと生駒・花と緑と自然の発見ツアー」の参加有志が、「花とみどりの井戸端会議」での議論を経て実現に至った、市民が運営する「花好き・自然好き市民」の交流とネットワークの拠点です。平成18年4月9日(日曜日)に発足を開き、花のまちづくりセンターふろーらむに開設されました。

「花と緑があふれ、身近に自然とふれあえる心地よい生駒をつくる」ことは市民共通の願いです。この願いに一歩でも近づくためには、まず、「花と緑と自然のまちづくり」にまつわる情報交換の場や、「花好き・自然好き市民」のネットワークづくりが必要です。しかし、そのために、決められた時間に多くの市民に集まってもらうことはなかなか困難です。そこで、時間のあるときに「市民サロン」を訪れると、「今どこでどんな「花と緑と自然の市民まちづくり」が行われているのか」、「自分でも参加し活動できそうな場はあるのか」などの情報が得られる場として「市民サロン」を置くことになりました。

「市民サロン」は、2ヶ月に1回程度「サロン・ニュース」を発行し、徐々に増えていく読者が「花好き・自然好き市民ネットワーク」をかたちづくっていくという考え方を取っています。

「市民サロン」への参加を希望する方は下記までご連絡下さい。

花のまちづくりセンターふろーらむ内
「花好き・自然好き市民交流サロン(市民サロン)事務局」
〒630-0122 生駒市真弓1丁目11番16号
TEL 0743-70-0187
FAX 0743-70-0287

「花好き・自然好き市民交流サロン」とは

- ・ 花好き市民・自然好き市民”の地域、世代、得意分野を越えた交流や情報交換の場
- ・ 「花と緑と自然のまちづくりグループ」が相互に交流する場
- ・ 「花好き・自然好き市民」と「花と緑と自然のまちづくりグループ」が出会う場
- ・ 新しい「花と緑と自然のまちづくりグループ」の立ちあげをお手伝いする場
- ・ だれにも「花好き・自然好き市民」になっていただく機会を提供する場
- ・ 多くの市民に花と緑と自然のまちづくりに楽しみながら関わってもらうことをお世話する組織

(平成18年2月12日 「花とみどりの井戸端会議」会議録より)



市民サロンのイメージ

お問い合わせ

生駒市都市整備部花のまちづくりセンター
電話: 0743-70-0187
ファクス: 0743-70-0287
電話番号のかけ間違いに
ご注意ください!

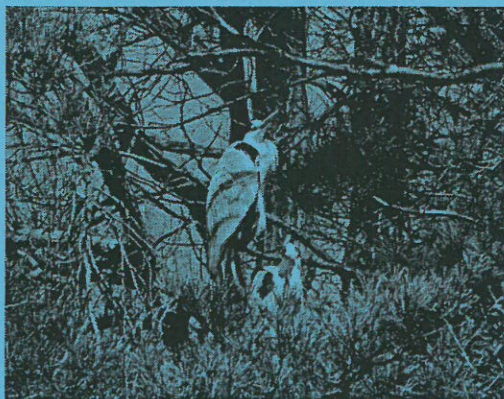
花好き・自然好き市民 交流サロンニュース

発行:花好き・自然好き市民交流サロン運営委員会



Vol. 72. 2018. 3. 20

6枚の葉は、生駒市緑の基本計画に掲げられた6つの緑の領域「山地・丘陵など山並みの緑」「河川・ため池など水辺の緑」「樹林・農地などの緑」「公園の緑」「まちなかの民間施設・公共施設の緑」「庭先・窓辺・まちかどの緑」を示しています。



アオサギ 日光浴をしているのでしょうか

アオサギは背が灰色した最も大きなサギ (写真:生駒の里山 3/4撮影 Yahoo! ブログより)



春一番! 花色・咲き方が多彩な雪割草の展示会

(美楽来 3/9撮影)

1・2・3月(奈良県内)の自然観測

- 1/11 積雪(初日)を観測
- 2/10 うめ(開花)を観測
- 2/26 ひばり(初鳴)を観測
- 3/1 近畿地方で春一番が吹く
- 3/12 うぐいす(初鳴)を観測
- 3/15 つばき(開花)を観測

出展:奈良地方気象台HPより

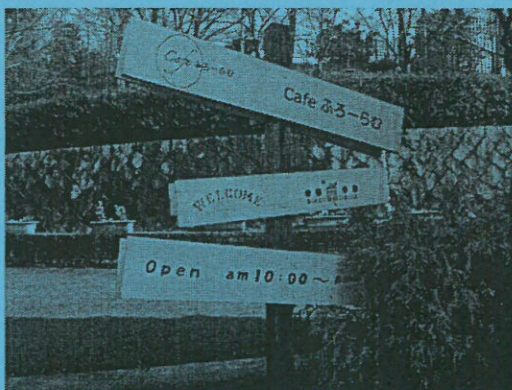
今月号の内容

- ふろーらむカフェの活動紹介 P2
- 不思議な名前をもつ植物たち⑩/生駒の自然・環境の話題 P3
- 市民交流サロン・サロンニュース休止について P4

問合せ:花のまちづくりふろーらむ事務局/生駒市真弓 1-11-16 ☎0743-70-0187

カフェふろーらむの活動紹介

ボランティアで運営されているカフェふろーらむがオープンしてまもなく3年。この間の活動、スタッフの声を、「私たちと一緒にカフェスタッフしませんか？」チラシ、「Café ふろーらむ通信」をもとに紹介します。



Café ふろーらむの看板がふろーらむ入口に



Café ふろーらむのボランティアの皆さん

カフェ設置の目的

広く市民の皆様にご利用いただくと同時に、ふろーらむの美しい花壇、緑の庭をご覧いただき、訪れた方々が花づくりをしてみようかというきっかけづくりの場になるよう、また訪れていた方々のコミュニケーションの場となるよう設置されました。

都合のいい時に活動

現在のスタッフは11名、40～70代の女性が中心。営業時間は10～16時、月・祝はお休みです。個々人の都合のいい時に活動しています。

イベントを企画し活動を

・「ふろーらむフェスタ」、プラレール広場と木エクラフトとのコラボ企画「親子でふろーらむへ♪」で特別メニューの販売。

・「コーヒー・紅茶の淹れ方講習会」、「親子でアイシングクッキーを作る講習会」を開催。

・父の日企画「お父さんと一緒にフラワーアレンジ」を開催。

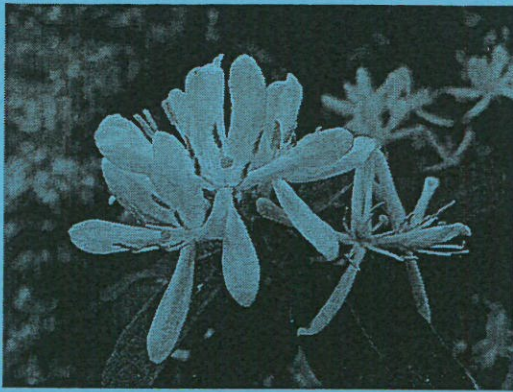
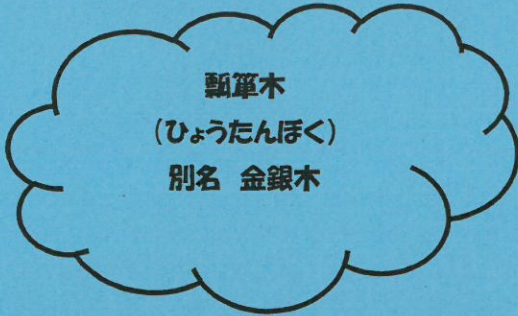
スタッフの声

○いろいろな特技を持った方々とご一緒にきて、良い刺激をうけています。教えていただいたことを参考に、実生活にもいかしています。(60代・女性)

○いろいろな年代が集まっているので、刺激があり楽しいです。お菓子づくりが得意な方、紅茶に詳しい方など、それぞれの得意分野を生かすことができますし、教えてもらえる場でもあるので勉強にもなります。(40代・女性)

○通常のカフェの運営以外に、我々でイベントを企画し、活動しています。それぞれ以前に養った特技や得意な事を発揮し、お互い助け合う事で一人ではできなかった事が実現。新しい発見や知識をえることもあり、ボランティアを通じ、自己発見できる面白さ、イベントが成功した時の達成感は普段の生活では得られない楽しさがあり参加してよかったと思っています。(50代・女性)

不思議な名前をもつ植物たち ⑫



瓢箪木 5月頃白い花が咲き次第に黄色くなる



瓢箪木 6月頃赤い実がなる

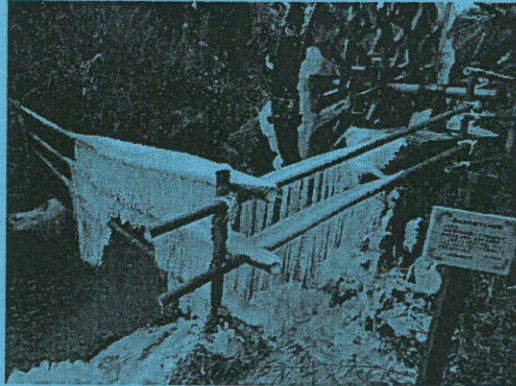
瓢箪木はスイカズラ科スイカズラ属の落葉低木で、樹高は1.5m前後に。

実が二つずつ接してつき、その形が瓢箪に似ているところから瓢箪木と言われます。また、花色が白から黄に変わるので金銀木とも言われています。

生駒の自然・環境の話題

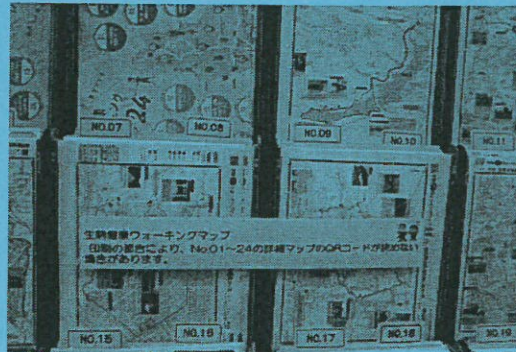
水車に“つらら”が

1月15日(月)、今シーズン一番の寒波襲来で近畿地方は大雪となりましたが生駒の棚田は雪の気配はなし、しかし標高約300メートルに位置する棚田の冷え込みはきつく、水車の見事な“つらら”(氷柱)ができました。水車のしぶきが竹柵に凍りついたもので長さは約1メートル、自然がつくる見事な造形に思わず目を奪われました。



(いこま棚田クラブHPより)

「生駒健康ウォーキングマップ24」の詳細マップは、生駒の24コースの街並みを写真付きで紹介しています。



市内の公共施設に置かれている「生駒健康ウォーキングマップ24」

花好き市民・自然好き市民交流サロン／サ ロンニュースの休止について

平成 18 年 4 月に“花好き市民・自然好き市民”の地域、世代、得意分野を超えた交流や情報交換の場として、花好き市民・自然好き市民交流サロン（以下、「市民サロン」という）をふろーらむ内に開設して以降、平成 30 年 2 月現在で 72 回開催してまいりました。また、サロンニュースは今号で 72 回発行してまいりました。

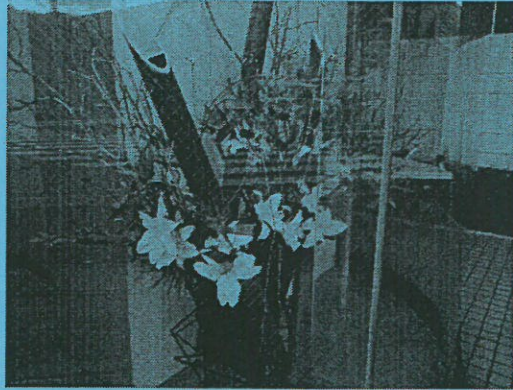
これまで、市民サロン／サロンニュースで蓄積される多様な人材と技術がふろーらむの活動と一体となって、市内各所での“花と緑と自然のまちづくり”の支援につながってきたものの、最近では、市民サロンへの参加者が少ない状況が続いていることから、市民サロン／サロンニュースのあり方を見直す時期であると判断し、平成 30 年度より市民サロン／サロンニュースの開催・発行を休止することとさせていただきます。

長期に渡り、市民サロン／サロンニュース開催・発行にあたりましては、多大なるご支援をいただきまして誠にありがとうございました。

良い案があればお聞かせください

今後は、“花好き市民・自然好き市民”の地域、世代、得意分野を超えた交流や情報交換の場を従来の市民サロン／サロンニュースとは違った形で開設することも含めて、検討を深めてまいりますので、何か良い案がありましたら、ふろーらむ事務局まで連絡していただきますようよろしくお願いたします。

写真便り



人目ひく窓飾り

(東新町 1/25 撮影)



3月16日のミスバショウ

(くろんど園地の見どころブログより)



蘭の香り漂う洋らん展

(美楽来 3/9 撮影)